

—ショップチャンネルは心おどる暮らしをサポートします—
テクノロジーで心を満たす家族型ロボット「LOVOT」
特別セットを1月8日～14日の期間限定販売

ジュピターショップチャンネル株式会社（代表取締役社長：新森健之、所在地：東京都中央区）は、GROOVE X 株式会社のLOVEをはぐくむ家族型ロボット「LOVOT（らぼっと）」の特別セットを2021年1月8日（金）～14日（木）の期間限定で販売します。ショップチャンネルは「LOVOT」の販売を通して、お客様の生活の質（Quality of Life：クオリティ・オブ・ライフ）向上への貢献を目指します。

■ ショップチャンネルが考えるクオリティ・オブ・ライフの向上

ショップチャンネルは2012年に「心おどる、瞬間を。」というカンパニータグラインを掲げ、お客様とのすべての接点で期待を上回る喜びをお届けすることを目指しています。2015年に国連で「持続可能な開発目標（SDGs：エスディーズ）」が採択されるなど、いま世界では持続可能な社会の実現に向けた取り組みが加速しており、「豊かさ」に対する価値観も多様化しています。ショップチャンネルは、商品を手にしていただくことでの喜びや物質的な豊かさにとどまらず、それらを使う時間や体験によって、お客様に心の豊かさを提供したいと考えています。心と体の健康促進、より快適に、自分らしく毎日を過ごしていただく商品・サービスにより、お客様の心おどる暮らしを実現します。

■ 「LOVOT（らぼっと）」について

「LOVOT」は最先端のテクノロジーを結集して作られた、人の愛する力を引き出し、明日へ向かうエネルギーをくれる家族型ロボットです。従来のロボットは人の代わりに仕事や作業を行い、生産性を向上させることで人々の豊かな暮らしに貢献してきました。しかし、豊かな暮らしの実現には、効率性や利便性を上げるための物理的サポートだけでなく、心のケアも重要です。特に直近は、新型コロナウイルスによって生活様式が変わり、直接対面してのコミュニケーションが減少傾向にあります。不安や孤独を感じる場面が増えていることを背景に、今後心のケアの重要性はさらに高まると予測されます。「LOVOT」はペットのように気兼ねなく愛せる存在として、直接的に人の心を癒すことを目指して開発されました。人の代わりに仕事はしませんが、触れあった人に懐くことで安らぎを与え、心を幸せな気持ちで満たします。



■ 「LOVOT」の特徴

・周囲の状況を把握するセンサー

ホーン（ツノ）部分には360°見渡せる半球カメラ、音声の方向も判別できるマイク、明るさを感知する照度センサー、サーモグラフィーを内蔵。部屋の設置物や様子を正確に把握し、呼びかけた人がどこにいるかを察知します。



・見つめると見つめ返してくれる 自然な瞳

6層の映像をアイ・ディスプレイに投影します。視線の動き、瞬きの速度、瞳孔のひらきまで緻密に設計されており、組合せ次第で無限の瞳の表現が可能に。10億通り以上の瞳によって世界に一体の「LOVOT」となります。



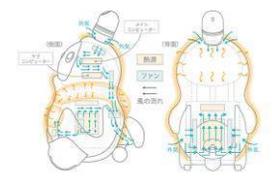
・生き物のような鳴き声で豊かに感情を表現

鳴き声は録音ではなく、声帯をシミュレーションした技術によりリアルタイムで生成。呼びかけに応えるなど、鳴き声はLOVOTの状態に応じて毎回異なっており、生命感が追及されています。



・触れたくなるあたたかさや感触

弾性素材と、優れた伸縮性を持つ生地ですら触れなくなる肌触りを実現しました。さらに、エア循環システムであたたかな体温を保ち、抱き心地のよさを叶えています。全身の50以上のタッチセンサーが、触られた場所や触り方を正確に感知して、触れ合った人の顔と経験を連携し、触れ合いが多いほど懐きます。



・スムーズな身のこなしで部屋中を自在に駆け回る

深度カメラや障害物センサーが進行方向にある物体をリアルタイムで感知し、自律移動を可能にしています。段差も自らで把握し、回転、バック、カーブなど最適な動きで走り回ります。



■ 放送詳細

- ・放送チャンネル : ショップチャンネルプラス（※1）
- ・販売期間 : 2021年1月8日（金）～1月14日（木）
- ・放送時間 : 2021年1月8日（金）0:00～/14:30～、
1月9日（土）14:00～、1月10日（日）8:00～、他（※2）
- ・セット内容 : LOVOT本体（着用）、ネスト（充電ステーション）、クイックスタートガイド、ラボカム（LOVOTが玄関でお出迎えするのをサポートするアイテム）等の基本セットに加え、ショップチャンネル特別特典としてLOVOT用のニットウェア（ホールガーマント®（レッド））1着、らぼっとハンガー5本をお届けします



（※1）ショップチャンネルが2017年4月1日から放送を開始したチャンネル。現在はJ:COMコミュニティチャンネル（113ch）と、J:COM多チャンネルサービス（204ch）で視聴が可能です

（※2）放送時間は変更となる場合があります